

誰もが茶の湯と文芸を楽しめる 堺の歴史と文化の杜

茶の湯（わび茶）の大成者千利休と
茶の湯文化を紹介するとともに、
「日本のベニス」と称された
中近世の国際都市堺の
繁栄と魅力を発信します。



住吉祭礼図屏風(右隻・堺側) 堺市博物館蔵

利休と晶子を通じて堺を体験できる 新しいミュージアム

堺には、仁徳天皇陵古墳をはじめとする百舌鳥古墳群のほか、
由緒ある神社仏閣や、歴史的なまちなみ、先人ゆかりの地、伝統産業など
長い歴史の中で継承されてきた数多くの歴史文化資源があります。
千利休と安土桃山時代の堺、与謝野晶子と明治大正時代の堺を
知り、体験できる「さかい利晶の杜」をスタートに、
歴史と文化のまち「堺」を巡ってみませんか。

与謝野晶子は、近代文学・
古典現代語訳・社会評論・教育など
多方面で時代を切り拓きました。
晶子のふるさと堺から、
その業績や生き方を発信します。

与謝野晶子



個人蔵

Akiko Yosano

SAKAI
RISHO
NO
MORI

さかい利晶の杜 Sakai Plaza of Rikyu and Akiko



ご利用案内

休館日	●千利休茶の湯館、与謝野晶子記念館、茶の湯体験施設 第3火曜日（祝日の場合は翌日）及び年末年始 ●観光案内展示室 年末年始 ●駐車場 年中無休			
開館時間	●千利休茶の湯館、与謝野晶子記念館、観光案内展示室 午前9時～午後6時（最終入館 午後5時30分） ●茶の湯体験施設 午前10時～午後5時（最終入席 午後4時45分） ●駐車場 24時間			
利用料金	区分	大人（大学生含む）	高校生	中学生以下
	観光案内展示室	無 料	無 料	無 料
	千利休茶の湯館・ 与謝野晶子記念館 ※1 （2 館ともご覧いただけます）	300円	200円	100円
	立礼呈茶（抹茶と和菓子）	500円	400円	300円
	茶室お点前体験【予約制】	500円	400円	300円
	さかい待庵特別観覧セット【申込制】 （展示観覧・立礼呈茶含む）	1,000円	800円	500円
※1 常設展観覧料は障がいのある方と介護者、堺市内在学の小中学生と引率教職員、 未就学児は無料				
駐車場	●普通車 1時間200円（1日最大1400円）※さかい利晶の杜施設利用者に割引があります。 ●バス 1回1000円【予約制】			
交通 アクセス	■阪堺線 宿院駅より徒歩で1分 ■南海高野線 堺東駅よりバスで約6分（宿院バス停下車） ■南海本線 堺駅より徒歩で約10分 バスで約3～5分（宿院バス停下車） ■JR阪和線／南海高野線 三国ヶ丘駅よりバスで約10分（宿院バス停下車） ■阪神高速15号堺線 堺ICより車で約3分 ■阪神高速4号湾岸線 大浜ICより車で約3分			



問合せ先 さかい利晶の杜 〒590-0958 堺市堺区宿院町西2丁1-1
TEL.072-260-4386 FAX.072-260-4725

<http://www.sakai-rishonomori.com> さかい利晶の杜 検索

与謝野晶子の
表現世界とその生き方に触れる

与謝野晶子 記念館 企画展示室

『みだれ髪』にはじまる多くの詩歌集を出版し、また『源氏物語』の現代語訳や、社会問題、教育問題にかかわる評論活動まで行い、明治・大正・昭和という激動の時代にあって、常に新しい世界に挑戦し、表現し続けた晶子の姿を紹介する文学館です。



2F



晶子の装幀

晶子の本は、造本に凝った色彩豊かな本が多く、美術品としても高い価値があります。それは夫の寛の「後世に残るものでなければならぬ」という考え方によるもので、著名な画家たちが手がけた装幀を一堂にご覧いただけます。



与謝野晶子を代表する「みだれ髪」も展示しています。

寛と歩んだ 人生の軌跡

晶子は12人の子どもの母となり、寛が亡くなるまでの34年間でともにします。師弟、同志、そして夫婦であった寛と晶子は、たがいの才能を認め合い、終生変わることのない愛情と尊敬、信頼の絆で結ばれていました。



晶子が愛用していた品々を展示し、そのぬくもりに触れ身近に感じていただきます。



少女となりし父母の家

晶子の生家「駿河屋」は、羊羹で有名な和菓子商で、2階が西洋づくりで大きな時計のある和洋折衷の建物でした。駿河屋を再現した展示で晶子の少女時代を紹介します。



竹久夢二が描いた少女時代の晶子のイラストで演出します。

大阪府立中央図書館国際児童文学館蔵

企画展示室

貴重な展示資料を取り扱うことができるエアタイトケースを備えた展示室。国宝級の資料も展示することができ、定期的に開催する企画展で、利晶の杜の魅力を全国に発信します。



千利休と茶の湯を
歴史文化から解き明かす

千利休 茶の湯館 さかい待庵

「千利休と堺のまち」「千利休と茶の湯」「千利休とその後」の3コーナーから、利休と堺のかかわりを読み解くミュージアムです。利休や堺のまちと天下人のつながりや、利休によって革新・大成された茶の湯(わび茶)のありようを分かりやすく紹介します。



1F



利休と堺をめぐる人々

中近世の堺のまちは貿易・商業都市として栄え、会合衆と呼ばれる有力商人によって自治が行われていました。「貿易商人と茶人のまち」「天下人のまち」という2つのテーマで利休と堺のまちをとりまく人々を紹介します。

千利休や豊臣秀吉が自身の生涯や利休との関わりを語ります。千利休は、堺出身の片岡愛之助さんが演じています。

豊臣秀吉画像 堺市博物館蔵

住吉祭祀図屏風にみる堺

祭祀の行列が住吉大社を出発し、堺のまちへとやってくる様子を描いており、堺のまちを大きく描いた唯一の屏風で、最も古いものです。画面を触ると様々な解説が浮かび上がります。



行列の中には、南蛮人に扮する堺衆も見受けられます。世界と堺の交流を象徴しています。



茶室(床部分)の想定

堺今市町にあった利休屋敷の武野紹鷗に倣った茶室と、最晩年を過ごした京聚楽屋敷の茶室を想定した比較展示。紹鷗や利休の茶の湯と、その時代に関連した資料を展示します。



堺環濠都市遺跡から出土した陶磁器や茶道具類も展示します(堺市文化財課保管)。

さかい待庵

京都府大山崎町の妙喜庵にある国宝「待庵」は、千利休作で唯一現存する茶室です。さかい利晶の杜では、その創建当初の姿を復元しました。申込制ですが、北野大茶会の利休四畳半茶室の復元とともに、茶室内に入って空間を体感していただくことができます。

※利休四畳半茶室に関しては、当日茶室貸し出しをしている場合ご案内できない事がございますので、ご了承ください。



本格的な茶室で
茶の湯を体験

茶の湯体験施設

千利休屋敷跡に面した茶の湯体験施設には、立礼茶席(南海庵)や本格的な茶室(西江軒、風露軒、得知軒、無一庵)が備わります。茶の湯の世界を気軽に楽しみたいあなたも、本格的な茶の湯を体験したいあなたも。ぜひ茶の湯の世界をご体感ください。



茶室お点前体験

茶道三千家の指導のもと、にじり正座・床の鑑賞、菓子やお茶のいただき方など茶の湯の作法の体験や、実際にお客様自身がお茶を点てることもできます。本格的なお茶室で初めての方でも楽しむことができます。[予約制]

立礼呈茶

立礼茶席では、表千家・裏千家・武蔵小路千家のお点前により、イス席で抹茶とお菓子を味わっていただけます。予約は不要です。お一人様から気軽にお楽しみください。



いずれの体験も堺の和菓子(生菓子)がつけます。

堺観光のスタートはここから

観光案内 展示室

堺の豊かな歴史文化資源を紹介するとともに堺市を訪れた皆さまに市内の観光周遊を楽しんでいただくためのさまざまな情報を提供する施設です。タッチパネルやタブレットなどを活用することで、堺の観光情報や見どころをわかりやすく紹介します。



大きな陶板フロアマップで、幕末から明治時代の堺のまちを隅々まで探索できます。



環濠都市・堺の中心であった宿院(当施設所在地)周辺の昭和初期の賑わいを、詳細なジオラマとユニークなナレーションで紹介しています。



与謝野晶子記念館

千利休茶の湯館

茶の湯
体験施設

観光案内
展示室